

へなそうる通信⑤

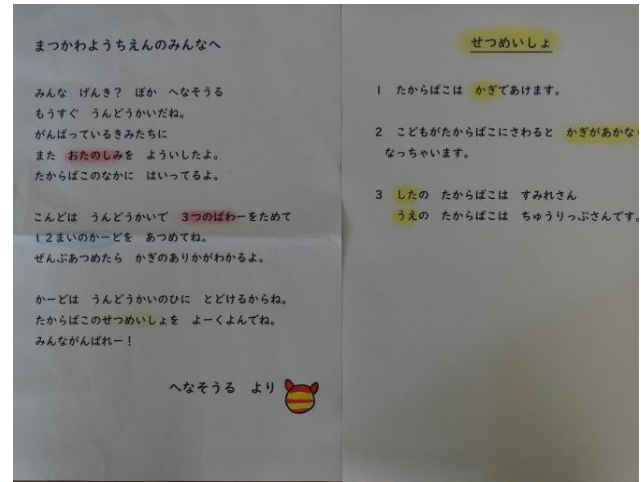
土曜日の「へなそうる運動会」まで、残り2日となりました。

昨日の運動会予行の反省から、朝の時間に「たがもかな？たまごだよ！」の練習を小学校の校庭で行いました。練習のポイントは、バトンパスの仕方やゴールの位置でした。上手に次のペアに引き継ぐことができました。

「幼稚園に帰るよ！」すみれ組さんが並んで幼稚園に向かいました。

「あれ、なんだ？」第1発見者は、古川叶輝さん。「あれ、なに？」「手紙もあるよ」何か分からないけど、へなそうるには関係がありそう、子どもたちは大興奮！

「ぼくが、見つけたんだよ！」叶輝さんは、自慢げな顔つきです。



「まつかわようちえんの みなさんへ
 みんな げんき？ ほか へなそうる
 もうすぐ うんどうかいだね。 がんばっているきみたちに また おたのしみを
 よういしたよ。たからばこのなかに はいってるよ。
 こんどは うんどうかいで 3つのぱわーをためて 12まいのカードを
 あつめてね。ぜんぶあつめたら かぎのありがわかるよ。
 かーどは うんどうかいのひに とどけるからね。
 たからばこのせつめいしょを よーくよんでね。
 みんながんばれー！ へなそうる より」

せつめいしょ

- 1 たからばこは かぎをあけます。
- 2 こどもがたからばこをさわると かぎがあかなくなっちゃいます。
- 3 したの たからばこは すみれさん
うえの たからばこは ちゅうりっぷさんです。



へなそうるから、お楽しみが入った宝箱が届きました。運動会には、12枚のカードが届き、宝箱を開ける鍵のありが分かりそうです。でも、どうやってカードが届くのでしょうか。ぜひ、お楽しみにしてください。



「昨日、運動会の予行でやったのが、書いてあるよ。」
「そこに、カードをはっていくんだね。」



「よーし、3つのパワーを集めて、鍵を見つけよう！エイ、エイ、オー！」
「エイ、エイ、オー！」



(宝箱は、玄関に保管しています)

年長の女兒たちが集まり、運動会の種目とへなそうるから届いたプログラムを見比べていました。
「ほら、ここぴったりだね。」
「こっちにも、同じのあるよ。」

幼稚園では、小学校の学習の先取りをして学ばせることはしません。でも、子どもたちが遊びの中で必要になった時、学習の手助けをします。

この女兒たちは、運動会の種目（手に持っているカード）と（へなそうるから届いた）プログラムに書いてあることを確かめるために、ひらがなを読もうとしています。ここには、読みたい（という学習意欲）気持ちがあります。「ほら、ここにも同じ字があるよ」と読めない字は、指導者が教えています。

小学校入学を控えて、「文字が読めないと心配（学習が遅れてしまうのではないかな）」になってしまうと思いますが、子どもたちの気持ちに関係なく教え込むのではなく、「知りたい、読みたい、読めるともっと遊びが楽しくなりそう」という気持ちを大切に（そういう場面をとらえて）、手助けをしていきます。